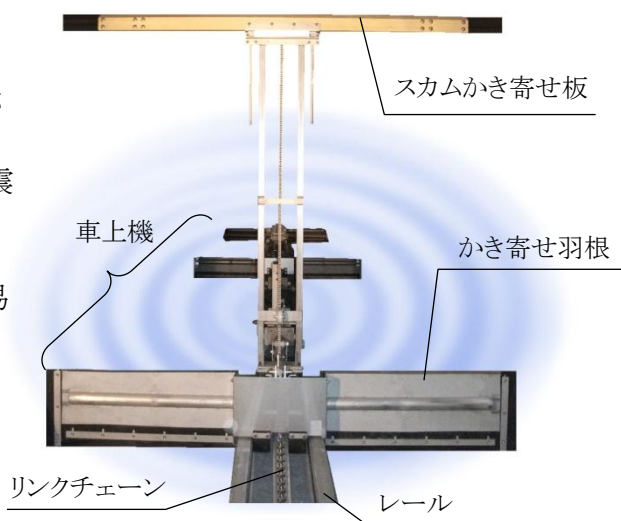


モノレール式汚泥かき寄せ装置

- 矩形池の沈殿池・傾斜板沈殿池・沈砂池に対応する、耐震性の高い構造！

特徴

- 部品数が少ないシンプルな構造のため、沈殿池の側壁に負荷がかからない
- かき寄せ羽根の形状を池底ハンチに合わせるためかき寄せ範囲が広く腐敗汚泥の発生を抑える事ができます。
- 池底を低重心の車上機が走行する構造のため耐震性の高い構造です。
- 容易な据付、短期間での施工可能です。
- 部品点数や消耗品が少ないため、維持管理が容易です。



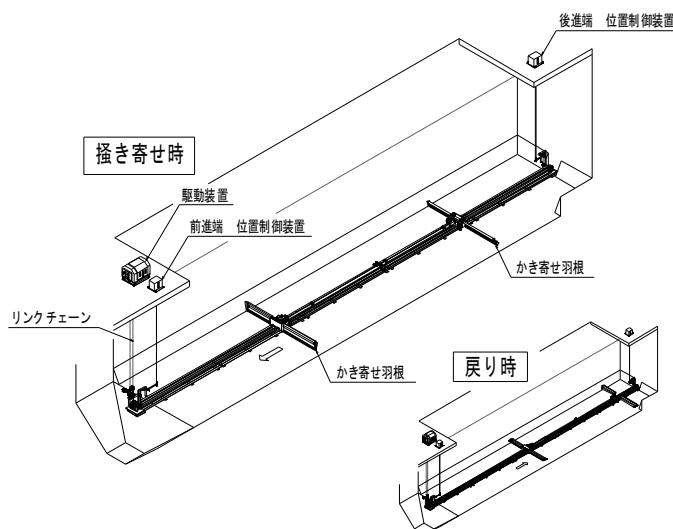
概要 (技術原理、動作等)

〔構造概要〕

- 池底中央に1本のレール上を汚泥かき寄せ羽根が取付けられた車上機が駆動装置の正転・逆転によりリンクチェーン牽引により往復走行します。ピット側に行き着く際には、かき寄せ羽根が下がり汚泥をかき寄せます。戻り時には、かき寄せ羽根を上げて走行します。
- 戻り時にスカムかき寄せ板と連動する構造なため専用の駆動装置は不要です。

〔作動概要〕

1. (かき寄せ開始) 設定時間後、駆動装置の正転により、汚泥かき寄せ羽根が下がってから車上機が汚泥をかき寄せながら汚泥ピット方向に進み始めます。
2. (かき寄せ終了) ヘッド側汚泥かき寄せ羽根が、汚泥ピットに到着すると前進端位置、制御装置により車上機が設定位置で停止します。
3. (戻り開始) 設定時間後、駆動装置の逆転により、汚泥かき寄せ羽根が上がってから車上機が後進端停止位置方向に進みはじめます。
4. 1～3の動作を繰り返し作動



導入実績

〔海外〕

- ・中国(2006～2007年、2009年)
- ・台湾(2003年、2005年、2009年)

〔国内〕

- ・下水処理場(1993年～) 150台以上
- ・浄水場(2001年～) 60台以上



浄水場装置

効果

- ・ブラケット類がほとんどないため、汚泥が堆積せず水質向上にも寄与
- ・部品点数が少ないため、点検箇所が少ない
- ・消耗部品が少ないため、維持管理費用が安価
- ・低重心の車上機が池底を走行するため、地震の本震、余震による水の上下左右の揺れに影響や、破損を受けにくく早期復旧も容易



複雑構造の
リンクベルト式

リンクベルト式
(地震の影響で落下した
フライト、チェーン等)



モノレール式汚泥かき寄せ装置

フジワラ産業株式会社

<http://www.fj-i.co.jp>

E-mail info@fj-i.co.jp

所在地: 〒550-0024

大阪府大阪市西区境川1丁目4番5号

TEL 06-6586-3388 FAX 06-6586-1177